

かきばし  
風景色

あなたの中の遠いあなたに・・・



手仕事屋 きち兵衛

ST-11001

## 風景色

あなたの中の遠いあなたに・・・

## 1. 安曇野

作詞・作曲 / 手仕事屋 きち兵衛、編曲・ベース / TOSHITARO  
ギター / 小畑 和彦、ピアノ / 西村 和彦

## 2. 木更津にて

作詞 / 小山 義雄、作曲 / 手仕事屋 きち兵衛、編曲・ピアノ / 大坪 正  
ギター / 手仕事屋 きち兵衛、ベース / 本杉光司

## 3. 五月は君の季節

作詞・作曲 / 手仕事屋 きち兵衛、編曲・ベース・コーラス / TOSHITARO  
ギター / 小畑 和彦、ピアノ / 西村 和彦

## 4. ふる里に帰りたい

作詞・作曲 / 手仕事屋 きち兵衛、編曲・キーボード / 大坪 正  
ギター / 森永 浩之、ベース / 本杉 光司

## 5. ふる里景色

作詞 / 池田 充男、作曲 / 手仕事屋 きち兵衛  
編曲・ベース / TOSHITARO、ギター / 小畑 和彦、ピアノ / 西村 和彦

## 6. いつの日にかあなたと

作詞・作曲 / 手仕事屋 きち兵衛、編曲・キーボード / 大坪 正  
ベース / 本杉光司、ギター / 佐々木 章

## 7. 印象派

作詞・作曲 / 手仕事屋 きち兵衛、編曲・ベース・コーラス / TOSHITARO  
ギター / 小畑 和彦、ピアノ / 西村 和彦

## 8. 秋の日

作詞・作曲 / 手仕事屋 きち兵衛、編曲 / 大坪 正  
ギター / 佐々木 章、ベース / 本杉光司

## 9. とり

作詞・作曲 / 手仕事屋 きち兵衛、編曲・キーボード / 大坪 正  
ベース / 本杉光司、ギター / 佐々木 章

## 10. 花束をあなたに

作詞・作曲 / 手仕事屋 きち兵衛、編曲・プログラミング / 大坪 正

手仕事屋 きち兵衛

エグゼクティブ・プロデューサー

椎名 和夫(スペース・コーポレーション)

プロデューサー

柴田 英隆(スペース・コーポレーション)

アーティスト・マネージメント

八尋 陸夫(K-FIVE)

レコーディング

パワーハウススタジオ  
長野県塩尻市文化会館レザン・ホール(中ホール)

レコーディング・エンジニア

迫 弘文(パワーハウススタジオ)  
片岡 俊彦(パワーハウススタジオ)

セカンド・エンジニア

山下 剛司(パワーハウススタジオ)  
尾立 昌典(パワーハウススタジオ)

マスタリング・エンジニア

竹中 昭彦(ハートビートスタジオ)

フォトグラファー

宮下 常雄

ジャケットデザイン

吉積 里枝(NRS516)

スペシャルサンクス

本郷の森コンサート実行委員会  
手仕事屋 きち兵衛保存会  
菅谷 博、千田 裕之

# かぜげしき 風景色

—あなたのの中の遠いあなたに・・・

## 安曇野

静かなせせらぎ治いに 花びらをこぼして  
咲く花オオヤマザクラ 髪にもふりかかる  
うらうらと歩く小道 ふと見上げれば  
雪形残る山並み 春の日安曇野

沸き立つ雲を焦がして 陽射しが降り注ぐ  
隠れた木立の中に 激しい蝉時雨  
木濡れ日浴びた体に 涼風吹けば  
想わず目を閉じている 夏の日安曇野

高く抜けた青空に 遠のく遠い雲  
旅立つ鳥交じり 遙かにかすんでる  
まばゆい紅葉嵐も 通り過ぎれば  
うら寂しさ連れて来る 秋の日安曇野

墨絵を観ているような 砂絵を観るような  
静かに時さえ止めて 一面銀景色  
粉雪 吹雪がやんで 夜が降りれば  
墨粒がつかめそうな 冬の日安曇野

ここがわたしのふる里 ここに帰れば  
すべてが優しくなれる わたしの安曇野 わたしの安曇野

## 木更津にて

桜貝寄せる岸边に 肩組んで夢をひろった  
遠いあの日の海も消え去り  
波のさざやき 今いずこ あ あ  
いつから 時すぎて 老ひとり  
静かに清まらよう

悲しみを海に沈めて 夕焼けにもる手かざして  
明日に帰った空を探せど  
むなし 風が吹くばかり あ あ あ  
寒々と涙にしみて老ひとり  
しみじみ風の声聞く

光る波がえる帆の色 紅富士の遠い招きに  
胸をこしたあの少年は  
心の奥に住んでいる あ あ あ  
故郷にひとり来て老ひとり  
今なお涙に夢追う 今なお海に夢追う

©1990 by Japan Broadcast Publishing & CROWN MUSIC ENTERPRISE, INC.  
JASRAC 出 9907903-901

## 五月は君の

綺麗な手の指を反ら  
耳のあたり とても  
光を集めた横顔に見  
こんな季節 とても

僕の前に ふわりス

風に乗り 回り出す  
惜しみなく 素肌を

季節が巡れば また  
淡い緑 風と光 君  
思い出すあの日 初  
あの日もただ こん

白いえりに 細い髪

ほのめいて 色めい  
しなやかに 揺らめ

若葉の頃には いつ  
何もかもが 君の中  
季節の息吹を 独り  
僕がもしも 絵描き

陽差し浴びて 肌も

ほのめいて 色めい  
眩しくて 魅せられ  
今は五月 君の季節

## 五月は君の季節

綺麗な手の指を反らせて髪をかき上げ  
耳のあたり とても白い ドキリ見つけてときめく  
光を集めた横顔に見とれている  
こんな季節 とても似合う きっと君が連れて来た

僕の前に ふわりスカート咲かせ花になる

風に乗る 回り出す 靴も脱ぎ捨てて  
惜しみなく 素肌ごと 君はもう奪い取って

季節が巡れば また廻り動き出す  
淡い緑 風と光 君に命を吹き込む  
思い出すあの日 初めて君を見つけた  
あの日もただ こんな風に君に見られていたっけ

白いえりに 細い髪がサラサラ流れてる

ほめいて 色めいて 景色に溶けてゆく  
しなやかに 揺らめいて 君は女神になる

若葉の頃には いつも君は輝き出す  
何もかもが 君の中に 流れ込んでるみたいだ  
季節の息吹を 独り占めしてるあなたを  
僕がもしも 絵描きだったら きっと描き続けてく

陽差し浴びて 肌も透けて甘く香り出す

ほめいて 色めいて 景色に溶けてゆく  
眩しくて 魅せられて 僕は動けない  
今は五月 君の季節 今は君の季節 今は 君の季節

Musical score for '五月は君の季節' (May is your season). The score is written in G major, 4/4 time, and includes lyrics in Japanese. The lyrics are: きれいなてのゆびをさかきあげ / みのあたりにとても白いドキリ見つけてときめく / ひかりを集めた横顔に見とれている / こんな季節とても似合うきっと君が連れて来た / 僕の前にふわりスカート咲かせ花になる / 風に乗る回り出す靴も脱ぎ捨てて / 惜しみなく素肌ごと君はもう奪い取って / 季節が巡ればまた廻り動き出す / 淡い緑風と光君に命を吹き込む / 思い出すあの日初めて君を見つけた / あの日もただこんな風に君に見られていたっけ / 白いえりに細い髪がサラサラ流れてる / ほめいて色めいて景色に溶けてゆく / しなやかに揺らめいて君は女神になる / 若葉の頃にはいつも君は輝き出す / 何もかもが君の中に流れ込んでるみたいだ / 季節の息吹を独り占めしてるあなたを / 僕がもしも絵描きだったらきっと描き続けてく / 陽差し浴びて肌も透けて甘く香り出す / ほめいて色めいて景色に溶けてゆく / 眩しくて魅せられて僕は動けない / 今は五月君の季節今は君の季節今は君の季節

## ふる里に帰りたい

ふる里に帰りたい  
幼い日遊んだ山や川  
あかい夕日に染められた  
まるいそのほほ目にうかぶ

ふる里に帰りたい  
叱られてこみあげた涙顔を  
ぬぐってくれた風の中で  
今もう一度泣いてみたい

ふる里に帰りたい  
遠い日のあの頃に戻れたら  
どこかにいつか置き忘れた  
純な心を抱きしめたい  
純な心を抱きしめたい

Musical score for 'ふる里に帰りたい' (I want to go home). The score is written in B minor, 4/4 time, and includes lyrics in Japanese. The lyrics are: ふるさとに帰りたい / 幼い日遊んだ山や川 / あかい夕日に染められた / まるいそのほほ目にうかぶ / ふる里に帰りたい / 叱られてこみあげた涙顔を / ぬぐってくれた風の中で / 今もう一度泣いてみたい / ふる里に帰りたい / 遠い日のあの頃に戻れたら / どこかにいつか置き忘れた / 純な心を抱きしめたい / 純な心を抱きしめたい

## ふるさと

朝顔垣根に夏の  
つるべはするする  
むぎわら帽子の  
井戸から西瓜を

ほうほう堂 堂を  
遊んだふるさと  
水車コトコト

みなとの坂みち  
小舟の白帆が  
手ぬぐい母さん  
ちいさな背中に

ちんちん千鳥  
親よぶその声  
灯台びかりと

てんでん手まり  
遊んだ寺町 夢  
粉雪ちらちら

Musical score for 'ふるさと' (Hometown). The score is written in G major, 4/4 time, and includes lyrics in Japanese. The lyrics are: ふるさとに帰りたい / 幼い日遊んだ山や川 / あかい夕日に染められた / まるいそのほほ目にうかぶ / ふる里に帰りたい / 叱られてこみあげた涙顔を / ぬぐってくれた風の中で / 今もう一度泣いてみたい / ふる里に帰りたい / 遠い日のあの頃に戻れたら / どこかにいつか置き忘れた / 純な心を抱きしめたい / 純な心を抱きしめたい



## 印象派

僕の首にまわる君の腕  
 やわらかくまつわる 無意識の内に  
 眠る君は子供みたいだね  
 背にしたスタンドに うぶ毛が透けている

素肌の膚先 ふちどる光が  
 いつの日か見とれた 絵のように揺れる

僕の腕の中に すべて解き放して  
 眠りに落ちている 君は静かな寝息

ほんの少し開けた唇に  
 指先で触れるとほんのり微笑む  
 眠る前にいつも眺めてる  
 画集がそのままに ページが揺れている

君が好きなのは 光の画家運  
 眩しく暖かいピュアな印象派

君は夢の中で 今日も尋ねている  
 「若くまだ売れない 画家の家(アトリエ)はどこですか?」

いつか時が二人に流れて  
 あの頃に見ていた 夢も本の中  
 今がとでも幸せだけれど  
 大人になれた分 何か失くしてる

安らかな寝顔 静かすぎて ふと  
 でも穏やかな構図は まるで印象派

僕は今も君を 見つめ続けている  
 君を胸の中に 描き続けている  
 筆は持たないけど 僕は今も印象派

## いつの日にかあなたと

いつの間にかここに生まれて いつの間にか大人になった  
 いつの日にかあなたに逢って いつの日にか愛を見つめる  
 風よもっと吹いて ステキな人を早く連れて来い  
 いつもいつも夢を見ている そっと胸に抱いて呟く  
 いつかこの町の片隅を 誰かとふる里にしていると

ふる里を共に愛せたら 優しくなれそうな気がする  
 この町を共に愛せたら もっと変われそうな気がする  
 そんな人にいつか この町できっと巡り逢える  
 いつもいつも夢を見ている そっと胸に抱いて呟く  
 いつかこの町の片隅を 誰かとふる里にしていると

風よもっと吹いてステキな人を早く連れて来い  
 いつもいつも夢を見ている そっと胸に抱いて呟く  
 いつかこの町の片隅を 誰かとふる里にしていると

いつの間にかここに生まれ て いつの間にかおとなになっ た  
 いつの日にかあなたに逢っ て いつの日にかあいをみつけ る  
 かぜよもっとふいて ステキな人を早く連れ てこ  
 い いつもいつもゆめをみている そっとむねにだいてつぶや  
 け  
 いつかこの町の片隅を 誰かとふる里にしていると

ぼくの くびりにまわる まるのうで  
 やわらかくまつわる ないしほのうちに  
 なむら まるは こどもみたいだね  
 せにした スタンドに うぶ毛が透ける  
 すはたの かなさき ふちどる ひかりが  
 いつの日か見とれた えのようによれる  
 いくのうでのなかにすべてとまはな  
 しておむりにおちている まるはしずかな

## 秋の日

面影のせてゆく秋は 風  
 過ぎた夏の思い出 少し  
 青さを増した空の中 ひ  
 角もなくてかすれて そ  
 心の中にも同じ景色がで  
 たらっぽの中にかき消せ

暑すぎた夏の分だけ 手  
 こがした肌の色がまだ  
 透明な空気の静けさ  
 静かすぎてなんだか 耳  
 あの人声が顔がまだ残  
 この高い空と遠い雲にあ

人はそれぞれにきつと似  
 だからあなたに憧れすれ

枯葉散らしてゆく秋は  
 なごり色の景色は 淋し  
 秋の陽差しは暖かく 不  
 めぐりめぐる季節に心あ  
 めぐりめぐる季節に心あ

## 秋の日

面影のせてゆく秋は 風に吹かれていたいね  
過ぎた夏の思い出 少し切なく  
青さを増した空の中 ひきずられたような雲  
角もなくてかすれて それで消えないね  
心の中にも同じ景色ができて  
からっぽの中にかき消せないあなたの景色

暑すぎた夏の分だけ 季節の移りが早い  
こがした肌の色がまだ馴染まない  
透明な空気の静けさ 動きを止めた秋の日  
静かすぎてなんだか 耳鳴りがするね  
あの人の声が残っている  
この高い空と遠い雲にあなたが映る

人はそれぞれにきっと似合う景色が違う  
だからあなたに憧れずれ違う

枯葉散らしてゆく秋は 風に吹かれていたいね  
なごり色の景色は 淋しいけれど  
秋の陽差しは暖かく 不思議と安らいでゆく  
めぐりめぐる季節に心あずけて  
めぐりめぐる季節に心あずけて

Musical score for '秋の日' (Autumn Day). The score is written in G major and 4/4 time. It consists of six staves of music with lyrics underneath. The lyrics are: おちかげのせてゆくあきは 風に吹かれていたいね / すぎた夏の思い出 少し切なく / あおさを増した空の中 ひきずられたような雲 / 角もなくてかすれて それで消えないね / こころの中にも あなじろの景色ができて / からのなかにかき消せないあなたの景色

## と り

今僕の手の中に 一羽の鳥がいる  
熱い程の手の中でふるえつづける  
目を閉じて錦毛を立てて  
丸い体 重たそうにうすくまる  
あの日見せた羽ばたきを もう一度見たい

大空にとび込んで季節を変えてゆく  
青い空に 遠く 高く 白く輝く  
鳥を見つめて憧れつづけた  
広い景色を従えた白い鳥  
僕の心もとりにして 風の中に

ある日僕の目の前にあの鳥が降りてきた  
想い描いていたままのきれいな姿  
思わずそっととらえてしまった  
柔らかなその体 抱きしめて  
ほほ寄せたその時に 小さく鳴いた

君はやっぱり野生の命 大空の渡り鳥  
もっと早く気付いていたら良かったけれど  
君を手離す勇気がなかった  
いとおしくなでる程 色あせて  
僕の愛は君にとって 重い鎖

もう一度羽ばたいて見せてくれ  
僕の夢もあげるから それを食べて  
飛べ 飛んで見せてくれ もう一度  
飛べ 飛ぶんだ 飛んでくれ もう一度

Musical score for 'と り' (Bird). The score is written in G major and 4/4 time. It consists of six staves of music with lyrics underneath. The lyrics are: いままでのいよのままで / 鳥がいる あついでどのてのなかでふるえつづける / るあまを とじて わたげをた / てて まるいからな おちた そうにうすくま / るあひみせた はばたきをもういちどみ / い

## 花束をあなた

今のままでいいと静かに  
穏やかな暮らし望んで  
真心だけそっと包んで  
野に咲く花を少し集めて

大きな夢よりも変わらぬ  
なにげなく交わすまなこ  
きつといつも輝いていら  
そんなあなたに似合う

人の一番あとを歩いて  
人より目立つものがな  
そんなつまらない女だ  
巡り逢えた時から今も  
だからこのまま居て欲しい

ゆるやかな時間が過ぎ  
あなたがこしらえてくれ  
そんな思いを花に託して  
そんな思いを花に託して

Musical score for '花束をあなた' (Bouquet for You). The score is written in G major and 4/4 time. It consists of six staves of music with lyrics underneath. The lyrics are: いまのままで / いまのままで / いまのままで / いまのままで / いまのままで / いまのままで

## と り

今僕の手の中に 一羽の鳥がいる  
熱い程の手の中でふるえつづける  
目を閉じて 錦毛を立てて  
丸い体 重たそうにうすくまる  
あの日見せた羽ばたきを もう一度見たい

大空にとび込んで季節を変えてゆく  
青い空に 遠く 高く 白く輝く  
鳥を見つめて 憧れつづけた  
広い景色を 従えた白い鳥  
僕の心もとりにして 風の中に

ある日僕の目の前にあの鳥が降りてきた  
想い描いていたままのきれいな姿  
思わずそっととらえてしまった  
柔らかなその体 抱きしめて  
ほほ寄せたその時に 小さく鳴いた

君はやっぱり野生の命 大空の渡り鳥  
もっと早く気付いていたら良かったけれど  
君を手離す勇気がなかった  
いとおしくなでる程 色あせて  
僕のは君にとって 重い鎖

もう一度羽ばたいて見せてくれ  
僕の夢もあげるから それを食べ  
飛べ 飛んで見せてくれ もう一度  
飛べ 飛ぶんだ 飛んでくれ もう一度

Musical score for the song "とり" (Bird). The score is written in G major and 4/4 time. It features a piano accompaniment with chords and a vocal line with lyrics. The lyrics are: いままでのなかにいさなのとりがいるあついはどのてのなかでふるえつづけるのをとじてわたげもたててさらいからなあまたそうにうすくまるあの日見せた羽ばたきをもう一度見たい

## 花束をあなたに

今のままでいいと静かに笑う 今のままがずっとつづけばいいと  
穏やかな暮らし望んでる そんなあなたに こんなぼくから  
真心だけそっと包んで贈ろう  
野に咲く花を少し集めて 小さな花束にして

大きな夢よりも変わらぬ日々を 強い男よりも優しい男に  
なにげなく交わすまなざしに 密かな愛を感じていれば  
きっといつも輝いていられると  
そんなあなたに似合う花は 野に咲く花の花束

人の一番あとを歩いて来た  
人より目立つものがなんにもないと  
そんなつまらない女だと だけどぼくにはそんなあなたが  
巡り逢えた時から今も眩しい  
だからこのまま居て欲しいから この花束をあなたに

ゆるやかな時間が過ぎてゆく ぼくのまわりの世界はみんな  
あなたをごらえてくれたふる里  
そんな思いを花に託して この花束をあなたに  
そんな思いを花に託して この花束をあなたに

Musical score for the song "花束をあなたに" (Bouquet for You). The score is written in G major and 4/4 time. It features a piano accompaniment with chords and a vocal line with lyrics. The lyrics are: いままでのいいと 静かにわらう 今のままがずっとつづけばいいと 穏やかな暮らしをのぞんでる そんなあなたに こんなぼくから 真心だけそっと包んで贈ろう 野に咲く花を少し集めて 小さな花束にして